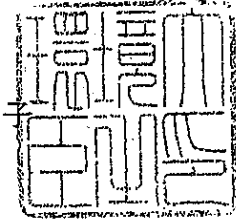


資料3

諮問第111号  
環水土発第040130002号  
平成16年1月30日

中央環境審議会会長  
森 篤 昭 夫 殿

環境大臣  
小池百合子



農薬取締法第3条第2項の規定に基づき  
環境大臣が定める基準の設定について（諮問）

標記について、環境基本法（平成5年法律第91号）第41条第2項第2号の規定に基づき、次のとおり諮問する。

「農薬取締法第3条第1項第4号から第7号までに掲げる場合に該当するかどうかの基準を定める等の件」（昭和46年3月2日農林省告示第346号）（以下「告示」という。）に基づき、別紙の農薬に関し、告示第4号の環境大臣が定める基準を設定することについて貴審議会の意見を求める。

(別紙)

O-エチル O-p-ニトロフェニル フェニルホスホノチオアート (別名EPN)

O, O-ジエチル O-2, 3-ジヒドロ-3-オキソ-2-フェニル-6-ピリダジニル ホスホロチオアート (別名ピリダフェンチオン)

N-(トリクロルメチルチオ)-4-シクロヘキセン-1, 2-ジカルボキシミド (別名キャプタン)

O, O-ジエチル O-(2-イソプロピル-6-メチルピリミジン-4-イル) ホスホロチオアート (別名ダイアジノン)

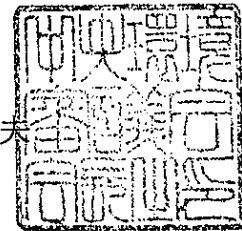
3, 5-ジメチルフェニル N-メチルカルバマート (別名XMC)



中環審第177号  
平成16年 1月30日

中央環境審議会土壤農薬部会  
部会長 松本 聰 殿

中央環境審議会  
会長 森 崑 昭 夫



農薬取締法第3条第2項の規定に基づき環境大臣が定める基準の設定について  
(付議)

平成16年1月30日付け環水土発第040130002号をもって環境大臣より当  
審議会に対してなされた標記諮問については、中央環境審議会議事運営規則第  
5条の規定に基づき、土壤農薬部会に付議する。